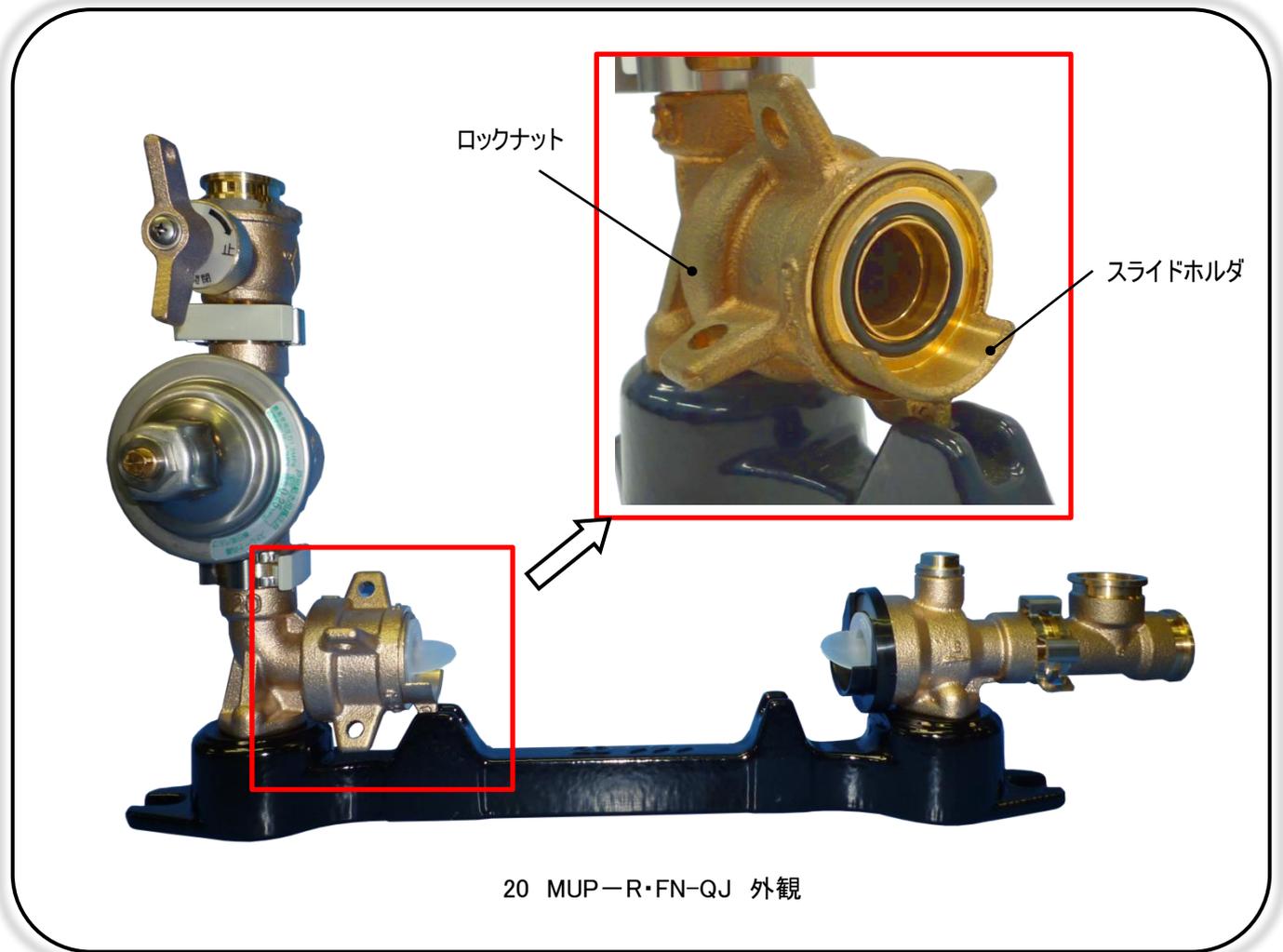


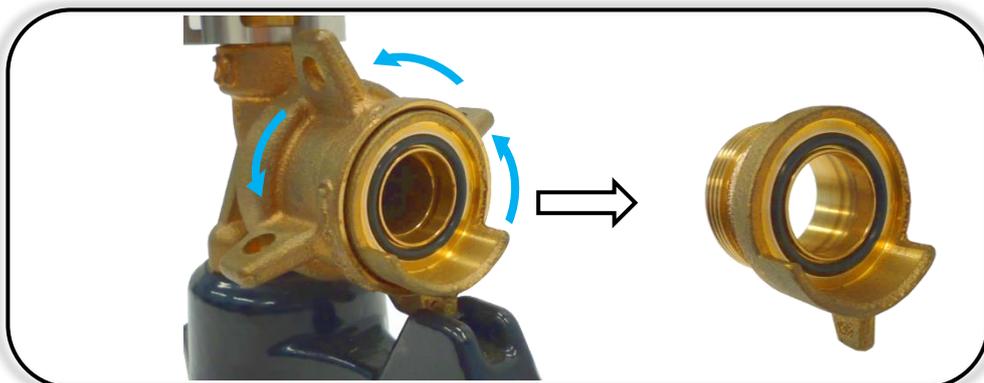
メータユニット スライドホルダ Oリング交換手順 C

株式会社 日邦バルブ

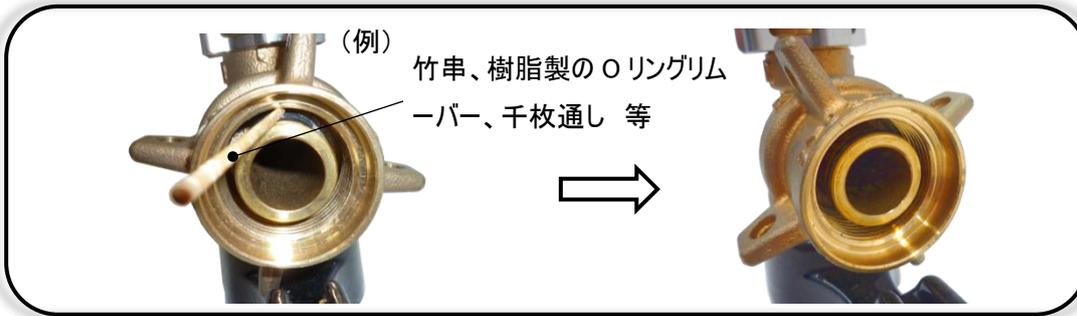


交換手順

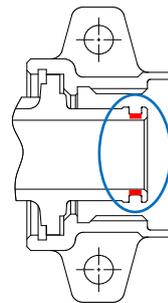
1. ロックナットを矢印の方向へ回転させ、スライドホルダを取り外す。



2. ロックナット内部のOリングを、先端が尖っているものを用いて外す。

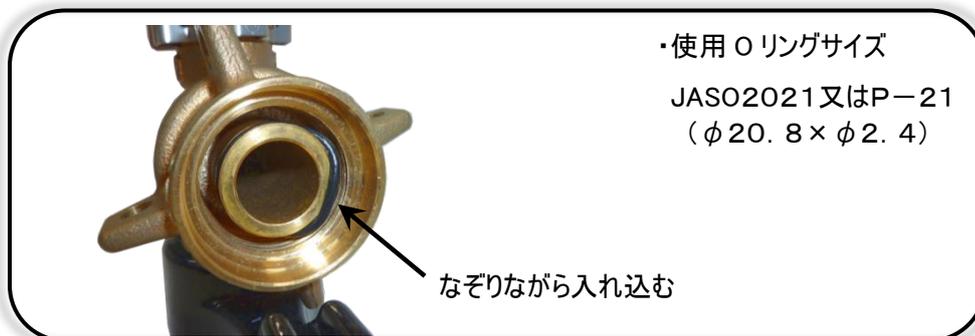


(注) 千枚通しなどの金属製のものを使用する場合は、右図中
 ○印内の赤太線面に傷がつかないように注意する。
 (注) 先曲がりの工具(右写真)を使用すると取りやすくなります。

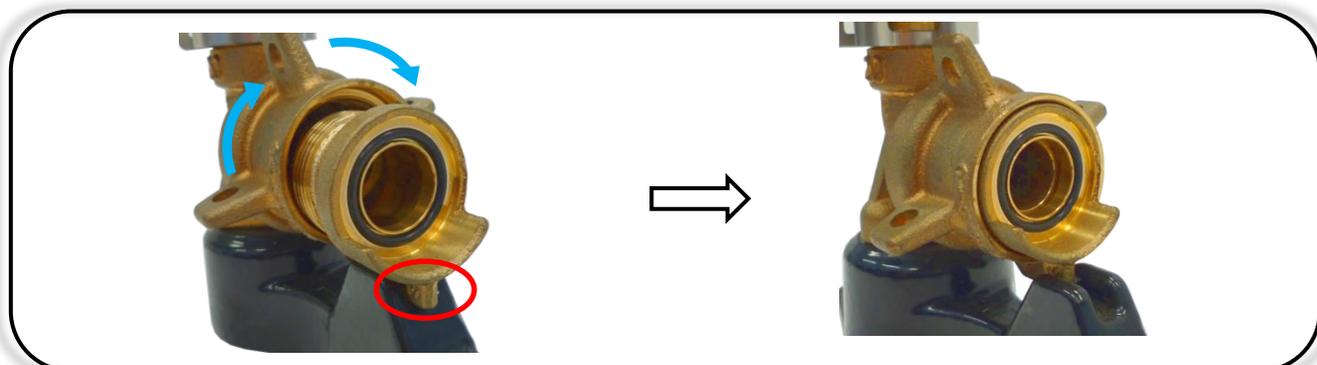


(注) スライドホルダを取った際に、付着した水垢・緑青を適宜(綿棒、ウエス等)拭き取ってください。

3. 新しいOリングにシリコングリス(信越化学工業(株)製 KS-65A 相当)を塗り、OリングをOリング溝に入れ、指でなぞりながら入れ込む。

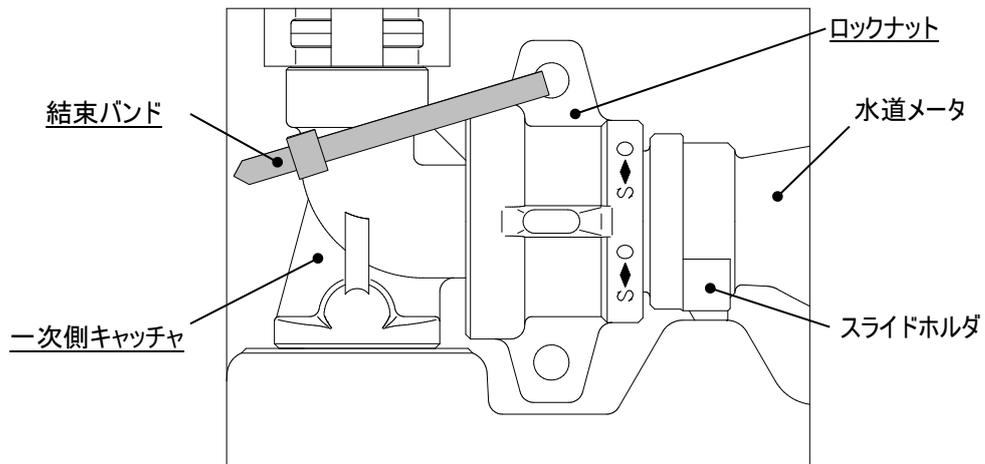


4. スライドホルダを手で持ち、凸部をベースの凹部に入れて(○印)、ロックナットを矢印のほうへ回転させてスライドホルダを後退させる。



| 呼び径 | スライドホルダ目安締付トルク N・m |
|-----|--------------------|
| 20 | 9.5 |

⚠ メータ長期圧着時は緩み防止として、スライドホルダを締める方向(「S」の矢印の方向)に、一次側キャッチャとロックナットを結束バンドで結んでください。



メータ長期圧着時 結束例

※スライド部 O リングの交換時期は、メータユニット設置後 10 年 を超えた初回のメータ交換時を推奨します